

## アンビエンテ出展報告書

2026年2月24日

(株)山谷産業 山谷武範

アンビエンテ 2026

場所フランクフルト messe

日時 2026年2月6日～10日 9:00～18:00

### 市場の現状

中国人がいつもより少ない。

円が安すぎる。ドイツで4万円両替して192€ (1€=208.33円)。

シャッターを閉めているお店が多かった。

### 村の鍛冶屋ブース

ヨーロッパ各地の取引先が挨拶に来てくれました。

包丁と Z 缶切が人気。包丁の引き合いはオランダ、ドイツ、スロベニア、ブルガリア、リトアニアはすぐにでも注文するとのこと

包丁の鞘をもっていったら大好評。すぐにでも注文したいという取引先が多かった。ピンタイプとマグネットタイプは1:3でマグネットタイプ希望が多い。

梱包箱が紙であることを非常に評価。

### 他のブース

- 他の燕三条企業のブースが活況。信越金網、ビーワーススタイル、ツボエ、アイデアセキカワなど地場産ブースから卒業したブースが元気。
- プラスチック製品全般、あまり人気がない
- 鉄フライパンが人気。フッ素樹脂加工しているフライパンは人気がない。
- ツヴィリングヘンケルスが3年ぶりにアンビエンテ戻ってきた。tiktok 配信部屋作って、包丁を中国向けに販売していたが、包丁のコンセプトは日本。
- MUSASHI JAPAN という謎の香港企業がどこで作ったか分からない日本の包丁を販売。
- とにかく日本の包丁（柄が木のタイプ）が人気だが、グローバルの柄がモナカ（金属の空洞）はあまり人気ない
- ストウブ・ルクルーゼのような鍋は中国製なので人気がない。その代わり日本製というだけで人気がある
- コーヒー関連は相変わらず人気。抹茶もかなり人気上昇している感じ。
- 以前より少し縮小しているように感じるが、バイヤーの質は高く購買につながる傾向

